

亜熱帯の島キウイ(沖縄県・石垣市)

ー トロピカル仕様のシマサルナシ ー

台湾とほぼ同緯度の石垣島は、様々な熱帯果樹が露地で育つトロピカルアイランド。大学院生の頃に初めて訪れた石垣島でしたが、その後、国際農林水産業研究センターの熱帯果樹の研究プロジェクトの関係で、何度か訪れる機会に恵まれました。研究員(当時)の香西さんは、研究室の卒業生です。植物図鑑によれば、石垣島にもシマサルナシ (*A. rufa*) が自生しているはず。そこで職員の松浦さんに、お願いしたところ、地元の方々に尋ねてくださり、翌日にはその所在がわかりました。早速、現地に直行して喜びの対面。後日の調査で、本州に自生のもの比べて、萌芽に必要な低温要求量が極めて少ないことがわかり、熱帯亜熱帯で栽培可能なキウイフルーツの育種材料として活用することになりました。いつの日にか、「島キウイ」になって里帰りです。

二〇一〇年七月十一日

